

12月議会議運後兼12月市長定例記者発表要旨

と き 令和元年11月26日(火)13時30分～ ところ 庁議室

1 令和元年第4回佐伯市議会定例会提出議案について

(1) 会 期 12月4日から24日まで

(2) 議案等の件数

予算議案9件、予算外議案30件、専決処分の報告1件、報告事項2件

(3) 予算議案の概要

ア 一般会計補正予算(第3号)の規模

補正額:7億5,297万9,000円 元年度予算総額:532億2,887万7,000円

※前年度12月補正後:493億6,390万5,000円(38億6,497万2,000円増)

イ 主な事業(歳出)

(ア) 総務管理費職員給与管理事業費(総務課) 1億1,498万9,000円

早期退職予定者等に支給する退職手当(11名分)の増額、人事院勧告及び大分県人事委員会勧告を考慮した職員給与費の調整 補正後予算額:19億9,546万円

(イ) 集落営農構造改革対策事業(農林課) 411万円

経営多角化を図る集落営農法人の機械設備の整備に要する経費を支援するための助成金を増額(県1/3、市1/6、事業主体1/2) 補正後予算額:1,184万3,000円

(ウ) 繁殖雌牛安定生産対策事業(農林課) 241万5,000円

繁殖農家が繁殖雌牛(子牛)の増頭を行う取組を支援するための助成金を増額(県2/3、市1/3) 補正後予算額:570万9,000円

(エ) 佐伯市大会等誘致事業(文化・スポーツツーリズム推進課) 107万3,000円

合宿等の誘致推進のため「スポーツビジネス産業展」出展に要する経費等 補正後予算額:609万1,000円

(オ) 現年発生林道災害復旧事業(農林水産工務課) 9,843万3,000円

台風5号や台風8号等により被災した林道の復旧に要する工事費等を増額 補正後予算額:1億3,193万3,000円

- (カ) 現年発生道路災害復旧事業（建設課） 1億3,743万2,000円
 台風8号により被災した道路・橋梁施設の復旧に要する工事費を増額
 補正後予算額：2億993万2,000円

(4) 主な予算外議案

〔議案第137号〕 佐伯市情報ネットワーク施設条例の一部改正について（情報推進課）

ア 主な改正の内容

- (ア) 光ケーブルネットワーク施設の放送センター等の名称、位置及び当該施設において市民情報サービスを行う区域を定める。

区 分	名 称	位 置	市民情報サービス対象区域
放送センター	佐伯光ケーブル放送センター	佐伯市池船町 20 番 3 号（株式会社ケーブルテレビ佐伯）	本匠地域 (加入予定者数 645 件)
放送サブセンター	本匠光ケーブルサブセンター	佐伯市本匠大字波寄 2685 番地（本匠振興局）	
	宇目光ケーブルサブセンター	佐伯市宇目大字千束 2892 番地 1（消防署宇目分署）	

- (イ) 光ケーブルネットワークによる情報提供を受けるためには、戸別に加入者宅への引込工事が必要となり、一定の移行期間を設ける必要がある。

その移行期間を令和2年4月1日から1年間とし、令和3年3月31日をもって、本匠地域における同軸ケーブルによる情報の提供を終了する。これに伴い、同軸ケーブル等ネットワーク施設における市民情報サービスの対象区域を変更する。

- (ウ) 施行期日 令和2年4月1日

イ 事業の概要

事業名等	事業内容
SCN・本匠エリア光化整備工事	センター及びサブセンターの整備、伝送路整備等
CATV（SCN・本匠）光化整備事業工事監理業務委託	上記工事に係る工事監理委託業務

ウ 事業費及びその財源内訳（予定）

5億704万5,829円（国庫補助金：2億2,373万5,000円、合併特例債：2億6,710万円、一般財源：1,621万829円）

〔議案第 143 号〕財産の無償貸付けについて〈宇目サテライトオフィスの一部〉(商工振興課)

企業誘致により地域経済の活性化を図るため、宇目サテライトオフィスの一部を無償貸付けする。

ア 無償貸付けする財産(建物)

名称	所在	構造	床面積
宇目サテライトオフィスの一部	佐伯市宇目大字小野市 3517 番地 3	木造平屋建	404.6 m ² のうち 78.57 m ²

イ 貸付けの相手方

グース株式会社 東京都千代田区九段南 3 丁目 8 番 14 号 カーサ九段坂ビル 2 階

ウ 貸付期間

令和 2 年 1 月 1 日から令和 6 年 12 月 31 日まで(5 年間)

〔議案第 144 号〕財産の取得について〈さいき城山桜ホールフルコンサートグランドピアノ及び附属品〉(大手前開発推進室)

さいき城山桜ホールの新築に伴い、同ホールで使用するフルコンサートグランドピアノ及び附属品を配備する。

ア 購入予定動産

品名	数量
フルコンサートグランドピアノ及び附属品	9 品目 11 点

イ 契約の相手方

有限会社ムジカ シラサワ 大分市寿町 11 番 2 号

ウ 契約金額(消費税及び地方消費税を含む金額)

2,522 万 3,550 円

エ 購入費の財源内訳

2,522 万 3,550 円(合併特例債: 2,390 万円、一般財源: 132 万 3,550 円)

〔議案第 145 号〕財産の取得について〈さいき城山桜ホール舞台大道具類備品〉

(大手前開発推進室)

さいき城山桜ホールの新築に伴い、同ホールで使用する舞台大道具類備品を配備する。

ア 購入予定動産

品名	数量
さいき城山桜ホール舞台大道具類備品	55 品目 695 点

イ 契約の相手方

株式会社井手口 東京都中央区入船 3 丁目 10 番 9 号 新富町ビル 7 階

ウ 契約金額(消費税及び地方消費税を含む金額)

2,475 万円

エ 購入費の財源内訳

2,475 万円（合併特例債：720 万円、一般財源：1,755 万円）

〔議案第 154 号〕財産の無償貸付けについて〈旧色宮小学校ランチルーム〉（農林課）

地域農産物の研究及び香料原料の開発を行い、地域農産物の生産、販路の拡大等を通じて地域経済の活性化を図るため、旧色宮小学校のランチルームを無償貸付けする。

ア 無償貸付けする財産（建物）

名称	所在	構造	床面積
旧色宮小学校ランチルーム	佐伯市米水津大字色利浦 1742 番地 1	鉄筋コンクリート 造平屋建	81 m ²

イ 貸付けの相手方

小川香料おおいた佐伯農場株式会社 佐伯市米水津大字色利浦 493 番地 3

ウ 貸付期間

令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで（5 年間）

〔議案第 159 号〕佐伯市学校給食センター条例の一部改正について（体育保健課）

ア 改正の内容

新たに設置する学校給食センターの名称、位置及び対象校を定める。

(ア) 名 称 佐伯市さいき学校給食センター

(イ) 位 置 佐伯市大字長谷 4895 番地 1

(ウ) 対 象 校 佐伯小学校、佐伯東小学校、渡町台小学校、佐伯幼稚園、
佐伯東幼稚園、渡町台幼稚園

(エ) 施行期日 令和 2 年 8 月 25 日

イ 佐伯市さいき学校給食センターの概要

(ア) 建物の構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て

(イ) 延べ床面積 2,069.30 m²

(内訳：センター1,990.35 m²、車庫棟 78.95 m²)

(ウ) 調理可能食数 3,000 食／日（供用開始時 1,320 食／日）

(エ) 施設の概要 荷受室、検収室、下処理室、加工室、炊飯室、洗浄室、
食育食堂室、会議室、事務室等

ウ 給食調理・配送等業務委託業者

さくら運輸株式会社（佐伯市西浜 2 番 31 号）

エ 佐伯市さいき学校給食センター整備事業費及びその財源内訳（予定）

16 億 6,700 万 7,000 円（国庫補助金：1 億 9,424 万 9,000 円、

合併特例債：13 億 7,480 万円、一般財源：9,795 万 8,000 円）

※ 整備事業費＝地質調査委託費、基本・実施設計委託費、工事監理委託費、建設工事費、
厨房機器購入費等の合計額

2 令和2年度当初予算の編成について

収支均衡に向けた財政構造の構築を図るため、また限られた一般財源を有効活用するため、令和2年度の当初予算を「枠配分方式」により編成する。歳入の更なる確保、創意工夫による事務事業の見直しを行い、市民ニーズにあった真に必要な事業を構築していく。

(1) 経緯

本市の財政状況は、歳入で最も大きな割合を占める普通交付税の段階的縮減等の影響により、平成28年度から収支不均衡が続いており、財政調整基金及び減債基金を取り崩して財政運営を行っている。

今後も人口減少等による普通交付税や市税等の歳入の減少が見込まれることから、収支均衡を図るため一層の歳出の抑制に取り組まなければならない。現在、策定中である佐伯市行政経営推進プランに沿った新たな予算編成方針を決定する必要が生じた。

(2) 予算配分の内容

ア 予算配分は一般財源について、部局単位で政策予算及び部局予算ごとに行う。

イ 各課の予算要求額は、一般財源に特定財源見込額(国県支出金、諸収入等の歳入要求額)を加算した額とする。

ウ 各課の予算要求合計額に占める一般財源額が部局への配分額を超えないよう部局内で調整する。配分額を超える要求は認めない。

(3) 特別枠「さいき創生推進予算」

佐伯市総合計画を実現するため、次の事業について配分する。

ア 特に優れた新規のソフト事業

イ 既存の事業をリニューアルしたソフト事業

【主な要求の枠組み】

区分		説明	要求基準
特別枠	さいき創生 推進予算	佐伯市総合計画及び佐伯市行政経営推進プランを実現するためのソフト事業(新規及び拡充に限る)	1億円を上限とする。
枠配分予算	政策予算	<ul style="list-style-type: none"> ・投資的経費 ・大型備品購入 ・維持補修費(比較的大規模なもの) ・ソフト事業 ・人件費 ・扶助費 ・公債費 など 	令和元年度当初予算の一般財源を概ね20%カット(義務的経費を除く)
	部局予算	<ul style="list-style-type: none"> ・経常経費 など 	令和元年度当初予算の一般財源を5%カット

3 伐採に係る山地災害の防止の取組について

森林法に基づく伐採届及び伐採後の造林の状況報告書のほか、新たに「伐採完了報告書」の提出を求めチェック体制を強化することにより、伐採により発生する林地残材の適正な処理の徹底を図り、一層の山地災害の防止に取り組む。県内では初めての取組

(1) 経 過

本市では、平成 28 年 1 月に「佐伯市森林の伐採に関するガイドライン」を制定し、伐採方法、作業道の開設、林地残材の適正な処置について注意喚起を行ってきたが、一部の伐採現場においては、林地残材等の適正な処置がなされていない事例が見受けられる。このため、同ガイドラインの改定とあわせて、「伐採完了報告書」の提出を求め、山地災害の防止の取組を強化する。

(2) 報告対象施業

令和 2 年 1 月 1 日以後に伐採届の提出があったもの

別紙 「伐採に係る届出等の説明」添付

4 クルーズ客船「飛鳥Ⅱ」の佐伯港初寄港について

郵船クルーズ株式会社が運航する日本船籍最大のクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」の佐伯港への初寄港が決定した。同船は、総トン数 50,142 トン、乗客数 872 人のラグジュアリークラスの日本船であり、同社が企画する「秋の日本一周クルーズ」で入港予定。

市民によるお出迎えやお見送り、佐伯ならではの振舞いなど、心を込めたおもてなしを行うことで、同船の継続的な寄港へとつなげていく。

(1) 寄港期日 令和 2 年 9 月 25 日（金） 8 時～17 時

※ 秋の日本一周クルーズ期間は、9 月 22 日から 10 月 3 日まで（11 泊 12 日）

(2) 入港歓迎プログラム等について

- ・ 歓迎式典
- ・ 佐伯市関係者によるお出迎えとお見送り
- ・ 観光案内ブースの設置
- ・ 佐伯市特産品物販コーナーの設置 などを予定

(3) 飛鳥Ⅱの概要

総トン数	全長	型幅	喫水	船籍	乗客数	乗組員数	客室数
50,142 トン	240.96m	29.60m	7.80m	日本	872 人	470 人	436 室

5 「るるぶキッチン× 大分県佐伯市 宮崎県延岡市」特集フェア等について

延岡市との「食」と「連携」による「東九州バス化構想」に基づく事業として、株式会社JTBパブリッシングが運営する「editor's fav るるぶキッチン」にて本市及び延岡市の食材を使用したフェアを開催する。あわせて、同社が出版する旅行情報誌「るるぶ」へも広告掲載を行い、食のまちとしての知名度のアップを図る。

(1) 「るるぶキッチン× 大分県佐伯市 宮崎県延岡市」特集フェア

ア 店 舗 editor's fav るるぶキッチンASAKUSAエキミセ
東京都台東区花川戸1-4-1 浅草エキミセ7階

イ 期 間 11月29日(金)～12月28日(土)

ウ 提供メニュー

- ・チキン南蛮とごまだしうどんセット
- ・なめろう茶漬(延岡産ブリ使用)
- ・ごまだしグラタン
- ・お酒(佐伯市のお酒は、飛翔、花笑み、天下無敵)

エ その他 店舗に設置された「地域特集スペース」で、本市のPR動画の配信、観光案内冊子の配布等を行う。

※ るるぶキッチン

株式会社JTBパブリッシングが運営する飲食店舗。店舗全体で地域と食の「特集フェア」を実施し、地域食材をオリジナルメニューで提供している。

(2) 旅行情報誌「るるぶ」への掲載

令和2年1月発行の「るるぶ大分」(初回発行 73,000部)の表紙裏面で、「食のまち」としてPRする。